

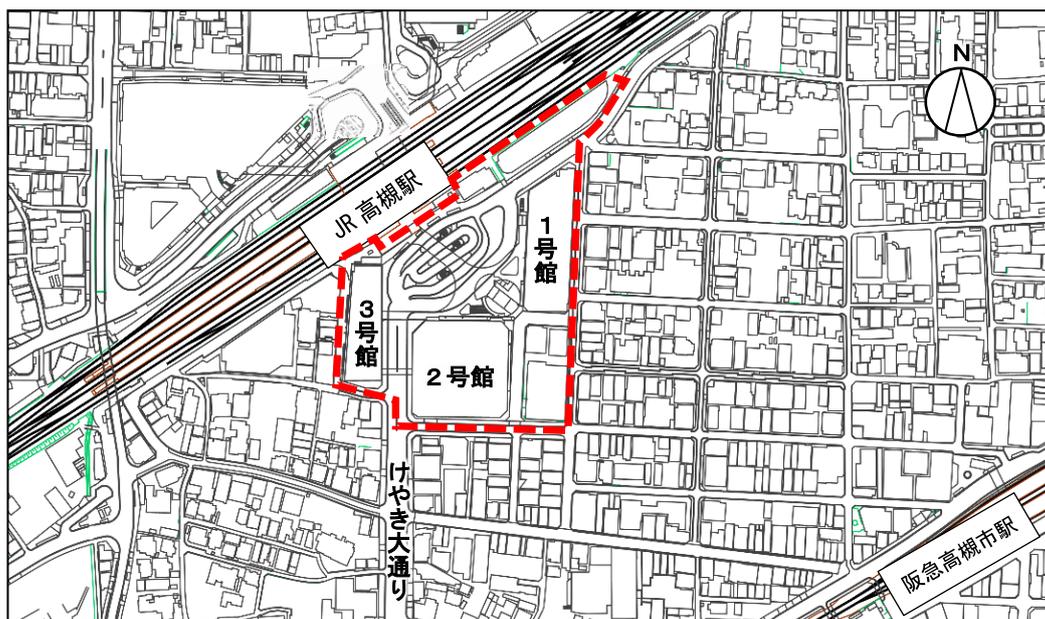
2 JR高槻駅南地区の再整備について

2-1 JR高槻駅南地区市街地再開発準備組合による取組

(1) 主な経過

年月	主な取組
平成 28 年 11 月 令和 3 年 7 月	J R 高槻駅南地区の今後のあり方に関する検討会 発足 J R 高槻駅南地区まちづくり協議会 設立 ⇒権利者等で構成、地区の再整備に向けた調査・検討を実施 J R 高槻駅南地区のまちづくりの方向性等検討会 設置 ⇒有識者等で構成、再整備の方向性等の検討を実施
令和 6 年 2 月 6 月 12 月	J R 高槻駅南地区市街地再開発準備組合 設立 準備組合が事業化検討パートナーを募集 J R 西日本不動産開発(株)グループを事業化検討パートナーの候補者に決定

(2) 再整備検討範囲



(3) 事業化に向けた取組

準備組合は事業化検討の深度化を図るため、令和6年度中を目途に事業化検討パートナーと事業化検討支援に関する基本協定を締結予定。来年度から事業化検討パートナーとともに事業計画素案の作成に着手される予定。

2-2 今後の取組

J R 高槻駅南地区の再整備について、準備組合が事業計画素案の作成に着手することを受け、本市においても当該地区に求められる都市機能・都市基盤の在り方について整理・検討を行い、準備組合と将来像について共有を図るなど、当該地区が中核市高槻の玄関口にふさわしい魅力と風格をもつものとなるよう引き続き準備組合の取組を支援する。